

●円弧の陰影。よく見ると影の部分に水の流れのテクスチャーがあります。これを見ただけでは何の形状かわかりません。OBPにある、彫刻作品の一部を切り取っています。立体である彫刻は、見る角度によりさまざまな表情を見せてくれます。ある視点から見ると、すばらしい美しさに気づく瞬間があります。
2001.9.11の全米同時多発テロによる救助活動のため取り壊しになりましたが、ニューヨークWTC広場“雲の砦”の作者・流政之氏1990年の作品“HOMMA DEKKA”。
(高野直樹)

■特集予告
6月号/地域住民主体のまちづくりと支援制度
7月号/Product Design + 1
8月号/銭湯一心地よさを求めて

編集委員会(平成16年度)

■副会長	永原 吉浩
(平成15年度)	難波 尚
井上 豊	肥嶋 好浩
中井 進	向井 洋一
■編集担当理事	安田 拓矢
(平成15年度)	山本 健二
上原 正行	□設備分科会
岡田 幸之	※梶井 宏修
佐藤友美子	河井 康人
○設楽 貞樹	河津 隆之
竹中 統一	近藤 国夫
富山 祐治	近藤 正一
広原 盛明	多賀 浩三
堀田 修二	田ノ畑好幸
松村 慶三	谷野 太志
■特集小委員会	梶井 貴廣
□計画分科会	松浦 肇
★計画系	村上幸三郎
飯田 匡	□施工材料分科会
伊藤 憲幸	植田 英
鎌木 克彦	竹中 秀文
田中 直人	太刀川 丈爾
辻 武之	野島 昭博
※紅谷 昇平	平田 茂良
細田 浩史	平野 剛
松田奈緒子	※吉田 正友
二宅 次郎	□法令分科会
森 康郎	坂中 信隆
吉村 英祐	鶴田 和幸
★建築計画系	野村 彰
荒木 宏之	溝上 省二
江副 敏史	※山口 一郎
奥村 朋孝	山根 正利
菅野 忠司	■作品作風小委員会
木多 彩子	赤木 隆
楠 敦士	石塚 なきさ
小林 優子	居内 章夫
※桜井 則雄	井上 雅祐
笹村 欽也	池上 明
静 茂夫	川上比奈子
所 千夏	倉瀬奈千子
野田 隆史	寺岡 宏治
★インテリア・住宅系	鞆野 淳司
阿部 泰浩	△中村 文紀
加藤 力	林 孝司
黒柳 亮	前川 治彦
※田中 浩介	増田 敬彦
高野 直樹	山田 俊紀
戸井賢一郎	■広告企画小委員会
西田 和子	荒本 俊明
ベリ一史仁	石塚 賢次
本山 仁	大竹 治久
□構造分科会	竹内 健介
稲田 竜也	前田 和生
大氏 正嗣	横田 和生
大住 和正	△渡邊 浩文
木下 隆嗣	
白髮 誠一	
田淵 勝道	

◎委員長 △副委員長 ※幹事

印刷 2004年4月25日
発行 2004年5月1日
発行人 社団法人日本建築協会
発行所 社団法人日本建築協会
大阪市北区梅田1-1-3-2100
電話 06-6348-0635
振替口座 00910-9-39975
印刷所 青葉印刷株式会社
日本データネット株式会社
定価 1200円(税込)

CONTENTS

特集●

リニューアルの技

[総論]

リニューアル時代をどう切り開くか

～リノベーションとコンバージョン～●藤田 忍 12

[各論]

RC造におけるリニューアルのための診断技術●濱崎 仁 14

低騒音・低振動による耐震補強工法●木村耕三 16

環境にやさしい外装下地の撤去技術●龍門 誠 18

環境改善を考えた防水のリニューアル技術●井上 周 20

設備リニューアルにおける室内環境評価技術●洞田浩文/庄司 研 22

戸建住宅の内外装リニューアル技術

～生活者ニーズと環境問題を考慮して～●広沢建二 24

会告

総会議決お知らせ—平成16年度事業計画、平成16年度収支予算—第28回<プロのノウハウ>講座・プロが教えるキッチン設計のコツ、平成16年度第50回工高生デザインコンクール—設計課題:住宅— 1

作品作風

相知町交流文化センター 6
国際医薬品臨床開発研究所ビル 8

gallery

小品式点(斎藤 晃) ●川上比奈子 10

法令コーナー

建ぺい率等の緩和及び建築物の防火規制に関する大阪市建築基準法施行条例の改正など ●薄木三男 26

構造の頁

COPITA型PRC杭(CPRCパイル) ●大岩健治郎 27

information

BELCA資格取得講習、スペースデザインコース2004、モダン建築再見、横浜へ、中国の青島でビジネス博覧会、自立循環型住宅開発委員会中間成果報告、宮本隆司写真展、国際光触媒産業展9月開催、第11回空間デザイン・コンペティション開催、医療福祉建築賞2003決まる、「タイル活用読本」発行、公的サイトに「住宅の防犯」、
新刊紹介『バリュー流動化社会…建築へ03』(細田雅春)

月間の動き

平成16年3月分 30

●会員企画小委員会の解散

日本建築協会会員と「建築と社会」誌をつなぐ頁を企画・担当してきた会員企画小委員会は、平成16年度から委員会活動を停止して解散し、親委員会である編集委員会が活動を引き継ぐことになりました。ここに、ご報告します。

社団法人 日本建築協会

編集委員長 設楽貞樹